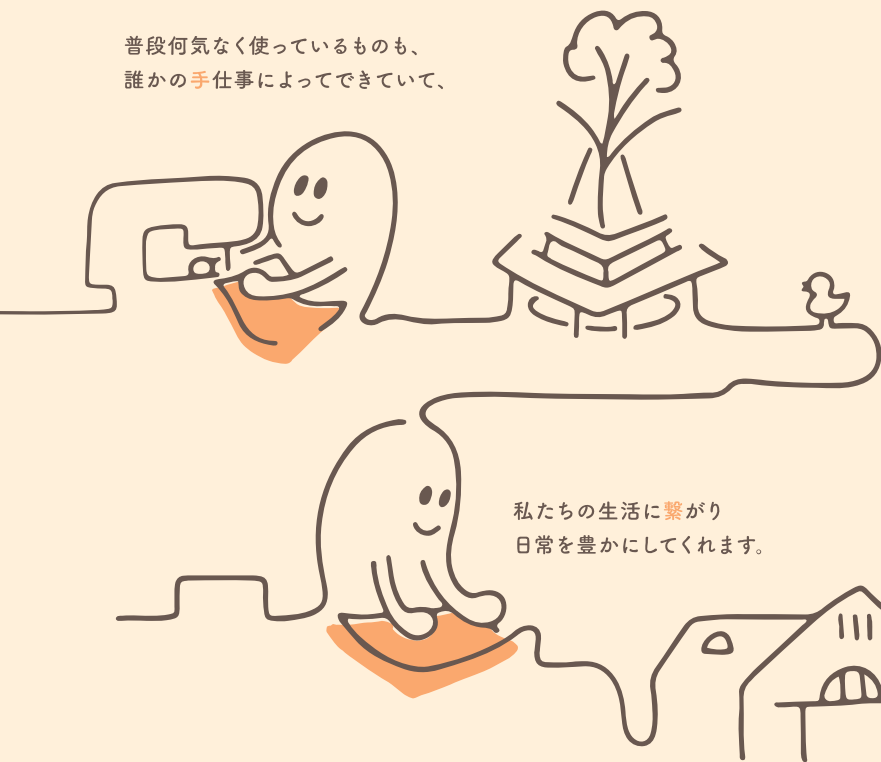


障がいのある作り手の、こだわりハンドメイドに出会おう!

ものづくりのわ

普段何気なく使っているものも、
誰かの手仕事によってできていて、



私たちの生活に繋がり
日常を豊かにしてくれます。

障がいのある
作り手が制作した
雑貨等の販売



障がい者福祉施設で制作された一点物の雑貨等
を販売します。(陶芸品・アクセサリ・レザー、
布製品等) 日常づかいにぴったりです。

2021 7.3 土 - 4 日

時間/ 10:00-17:00
(4日は雑貨販売16:00まで)

場所/ JR国立駅 (中央改札外すぐ)

雑貨販売: 国立駅南北通路
ワークショップ: nonowa 国立 EAST エントランス (国立駅南北通路直結)



そんな「ものづくりのわ」を
国立で広げていくイベントです。

要事前申込 自分だけのものづくりを体験できる!ワークショップ



陶器のアルファベットでオリジナル
ネームプレートを作ろう!

多摩産材(秋川木材協同組合)の木製プレートの上に
滝乃川学園で製作している、陶器のアルファベット、数字
を使い、オリジナルのネームプレートやウエルカムボ
ードを作ります。



参加申込 メール (npou.sou@gmail.com) にて、下記必要事項をご記入の
上、お申し込みください。右上記QRコードからも読み取れます。

必要事項 ①お名前 ②参加人数 ③日付
④ご希望の時間帯を右記よりお選びください
⑤当日ご連絡の取れる電話番号

※お申し込みの際、(npou.sou@gmail.com) のメールを受信できるよう設定をご準備ください。

- 参加費 / 1500 円(税込)
- 所要時間 / 30 分
- 定員 / 各回 2 名(先着順)

ワークショップの時間帯

- | | |
|----------|-------------------|
| ① 10:00~ | ④ 14:00~ |
| ② 11:00~ | ⑤ 15:00~ (2日目最終回) |
| ③ 13:00~ | ⑥ 16:00~ (1日目最終回) |

- それぞれ所要時間は30分程度
- 各回、除菌作業等で10分のインターバルを設置

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来場の際にはマスクの着用をお願いします。●ワークショップでは席数を限定し、お客さま同士の距離を取ります。
- ワークショップでは入れ替えの時間にて、使用する道具の消毒及び除菌作業を毎行います。●悪天候の場合、開催が中止または、内容が変更となる場合がございます。
- 新型コロナウイルス感染拡大等の影響により、開催が中止または、内容が変更となる可能性があります。●皆さまのご理解とご協力をお願いします。
- QRコードは(株)デンソーウェアの登録商標です。●画像はイメージです。



株式会社 JR中央線コミュニティデザイン



主催: 東日本旅客鉄道株式会社
株式会社 JR中央線コミュニティデザイン
協力: NPO法人 SOU
一般社団法人 Atelier Michaux
秋川木材協同組合
ポスターデザイン: KUBOT

中央線ライフを
とことん楽しむ

好評
配信中



週末
どこ
行こう?

ちょっと
ディープな
情報が
欲しい...

おいしい
お店が
知りたい!

気になる
いつでもどこでも
スマホで探そう!

中央線が好きだ。

Webマガジン

中央線が好きだ。 検索



ものづくりの村 参加団体

※参加団体は開催日、または都合により変更となる可能性があります。



国立市

社会福祉法人 滝乃川学園

滝乃川学園は日本で最古の知的障害児者の施設で、たくさんの木に囲まれた自然豊かな素敵なおとろろです。ここには、30人の子どもたちと、80人の大人の方が生活しています。また、65人の方が、ご自宅やグループホーム（必要な支援を受けて暮らす共同生活の場）で暮らしながら、日中の活動場所として滝乃川学園に来て、仕事をしています。利用者のみなさんは、色々な活動を通して社会と触れ合い、毎日生き生きと過ごしています。



立川市

株式会社 Hachisu

障がい者就労支援A型事業所です。知的障害、精神障害、発達障害、内部障害のみならず協力しあって働く場所です。軽作業、洗濯やものづくりをしています。自主製品では素材にこだわり、バッグやポーチ等一つ一つ手分けをして丁寧に製作しています。



立川市

NPO法人 トモニ内事業所アイル

アイルは、何かしらの事情で生きづらさを感じている人たちが、家からできる第一歩のきっかけづくりの場として、立川に2013年に立ち上げました。和やかな笑顔ある環境で丁寧に作られた作品は、ぎっつくり手だけでなく手に取ってくれた人の心も一緒にほぐしながら、生活に彩りを与えてくれるアイテムになってくれるはずです。



練馬区

やすらぎの杜・ PoMA

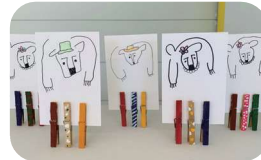
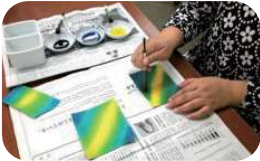
私たち「やすらぎの杜・PoMA」は緑豊かな練馬区にあり、施設で生活されている方とご自宅から通ってくる方たち約100名で賑やかに生活・仕事をしています。仕事は割箸にさやを入れる仕事、公園や施設のお掃除、パンや焼き菓子、陶芸、機織りなどのモノづくりの仕事をしています。モノづくりはその人の好きなこと、得意なことを形にすることを大切に、私たちにしか作れない素敵なモノがたくさん生まれています。



東大和市

NPO法人 生活支援センター207 第2あたりえトントン

精神障害により一般就労が困難になったり、自分のペースで作業を進めていきたい方が利用している作業所です。革製品・焼き菓子・リサイクル事業の三つの柱で作業を行っています。革班では革の裁断から縫製までの全工程を一人で進めていく高度な作業ですが、一つ一つ丁寧に進めていくのがトントンの自慢です。ケーキ班は携わっている利用者さんが少人数ながらパワフルに活動中。定番のパウンドケーキの他にもバラ型がかわいい米粉のフィンシエも人気です。



小金井市

一般社団法人 Atelier Michaux

今年3月、就労継続支援B型事業所「ムジナの庭」としてスタート。庭の植物を使ったお菓子やアロマ製品、眠っていた紙・布を活用した雑貨など、エシカルなモノ作りを目指しています。心身を癒すアイテムを中心に、オリジナルのイラストや陶芸など、それぞれの特徴を生かした商品も少しずつ登場。季節にちなんだカフェメニューを楽しめるオープンアトリエを、月1回（第3土曜）開催しています。



立川市

NPO法人 SOU

障がいのあるクリエイターが製作したバッグや文具、陶器などの個性豊かな雑貨を扱うセレクトショップです。商品はオンラインショップ、出店イベント等で販売、紹介しております。障がい者の方対象のパソコン講座、ものづくりのワークショップも不定期で開催しております。



「つながり」をテーマに人々が国立駅を通して繋がっていく様子を描きました！
駅前のベンチ、旧駅舎が描かれているのには気づいていただけでしょうか？
それではイベント当日をお楽しみに！

武蔵野美術大学デザイン情報学科4年
都内で活動中のポップな芸術家・デザイナー

ポスターデザイン担当

くぼっと

Instagram: @kubotbot
Twitter: @kubotbot

